

LIVOS テクニカルデータシート

タヤエクステリア 高耐候性着色オイル No.279 F☆☆☆☆

屋外・屋内木部のあらゆる着色（高い耐候性、UVカット効果あり）

適用範囲 屋外の木製サイディング・デッキ・バルコニー・階段
屋内の木質部分のあらゆる箇所に使える。

製品特性 日本の気候に合わせて開発されているため、耐候性が強い。木部に深く浸透し、通気性を保つ。
汗・唾液に対する色彩堅牢性についてのドイツ工業規格（DIN 53 160）に適合。
幼児用木材玩具としての安全規格（DIN EN 71 Part3）に適合。青斑点を防ぐ成分は入っていない。

全成分 アマニスタンドオイル天然樹脂エステル、アマニオイル、酸化鉄及び鉱物顔料、チョーク、アマニスタンドオイル、ヒマシユスタンドオイル、アマニウッドスタンドオイル、マイクロワックス、オレンジオイル、イソアリファーテ、アルミナ、珪酸、パインオイル、大豆レシチン、無鉛乾燥剤、シトロンオイル

カラーライン 022 ビーチ 032 パイン 039 シーダー 048 チェスナット 051 ペルシャレッド 052 ブラジル 062 ウォルナット 082 ローズウッド 102 ブラック 113 グリーン 202 ホワイト

希釈 うすめ液 スバロス（No.222）を使用する。

施工法 ウエス（布）、刷毛

塗布面積 1回目…約 15 m²/1L（無希釈）
2回目…約 25 m²/1L（無希釈）
3回目…約 30 m²/1L（無希釈）
木の表面の状況および吸い込みの程度によりかなり増減することがある。
必ず試し塗りをする。

乾燥時間 気温 23°C 湿度 50%において 12~24 時間。約 24 時間後に 2 回目の塗布可能。

比重 およそ 0.90~1.0g/ml（色により異なる）

安全上の注意 火気のあるところでの塗装はおやめ下さい。（消防法：危険物第4類 第2石油類）
使用時は喫煙を避け、換気してください。
塗料を浸したウエスやスポンジは、製品中に含まれる亜麻仁油のために自然発火する危険があるので、金属性の密閉容器に入れるか、水に浸した状態で保管する。（亜麻仁油を含んだウエス等が光や酸素を急激に吸収して酸化作用が促進され、発火する危険がある。製品自体が自然発火することはない。）

安全上の注意 S2 子供の手の届かない所に保管してください。
アドバイス S62 飲み込んだ場合、無理に吐かず、直ちに医師の診察を受けてください。
その際には本説明書又は容器ラベルを持参してください。

容量 0.05L/0.75L/2.5L/10.0L

LIVOS 使用説明書タヤエクステリア No.279

木材の素地調整 木材は乾燥させ吸い込みがよく、ヤニや埃がない状態にしておく。針葉樹や熱帯木材は含水率15%以下、広葉樹の堅材は12%以下とする。タンニン酸を含む木材は試し塗りした方がよい。接着剤は完全に乾燥させておく。塗装前にヤニ・樹脂等は、スパロス（No.222）で拭き取る。

屋外の塗装 吸い込みの程度により、少なめにデュブノ（No.261）清潔な布や刷毛で木部に薄く塗装し、約10~20分後、吸収されなかつた余分なオイルを、毛羽立ちのない布で拭き取り、8~24時間乾燥させる。前もってデュブノを浸透させ研磨しておくと均一な仕上がりになる。4週間以内にタヤエクステリアを2回塗装する。塗装して約20分後に乾燥した刷毛で表面を均一にならすと、美しく仕上がる。

古い塗装面の再生 (1)古い塗装が浸透性の場合 古い塗装を除去し、研磨する。適切な時期を過ぎている場合、素地調整から全ての塗装手順を行う必要がある。求める耐候度、木の種類、塗る色により塗り替え時期は異なる。水気の多いところでは、定期的に塗り替えを実施する。自然塗料塗布面には、その上から1回塗るだけよいが、高压洗浄機などで表面のゴミ・埃を除去し、乾燥させておく。

(2)古い塗装が造膜性の場合 古いペンキ類・ラッカー・ニス・ワックスなどは、研磨もしくは剥離処理して旧塗膜をきれいに取り去っておく。試し塗りをして表面の吸収性を確認しておく。1~2回塗装をし、塗装中は吸い込みムラが発生しないように、十分注意を払う。

注意事項 タヤエクステリアには青斑点を防ぐ成分は含まれていない。使用前に良くかき混ぜ、必ず試し塗りをする。作業中・乾燥期間中は、喚起に十分気をつける。酸素と光が不足すると、亜麻仁油を含む塗料は乾燥に時間がかかり、亜麻仁油の匂いが長く残ることがある。また採光不足により、黄変する可能性がある。タヤエクステリアの明るい色（ホワイト・ビーチなど）にクノス・アルドボス・カルデットクリアなどを重ね塗りしてはならない。又、コーティングの上にタヤエクステリアを塗装しないこと。

道具洗浄 使用後直ちにスパロス（No.222）で洗浄する。

保管 乾燥した冷暗所に保管する。未開封の状態で4年間まで保存可能（ラベルを見て期限を確かめる）。使い残した分は小さな容器に移し替えて酸素に触れないように保管する。

廃棄 地域の規制に従ってください。